



3階西病棟

部署の特徴

3階西病棟は主に産科、婦人科の患者様が入院されます。部署内にはNICUやGCUがあります。

【産科】

管理入院(切迫流早産、前置胎盤、妊娠高血圧症候群、妊娠悪阻、妊娠糖尿病、双胎)

妊産褥婦(破水、陣発、分娩誘発、帝王切開)

妊娠から分娩、産後に至るまで、あらゆる周産期関連の方を対象とし、多職種で協働しながらサポートしています。宮城県北東部ではお産の施設も限られることから、ハイリスクからローリスクまで様々なお産に携わり経験を積むことができます。

【婦人科】

手術(子宮筋腫、ポリープ、癌)、重症悪阻、他科の女性患者

主に婦人科の手術を受けられた方へ周術期の看護を行っています。また、悪阻などの方へは栄養士と連携し食事量を増やし症状の緩和に努めています。

【NICU】

早産児、低出生体重児、高ビリルビン血症、呼吸障害、循環障害、新生児感染症

24時間体制で赤ちゃんの人工呼吸管理や輸液管理といった高度集中治療を実施しています。また、母児分離の状況を強いられるため、児とその家族の愛着形成を促す役割も担っています。

【GCU】

NICUでの急性期の治療を終え、状態が落ち着いた赤ちゃんが入院しています。必要な治療やケアを継続して行いつつ、ご家族が安心して退院後の生活を送れるよう、授乳やおむつ交換、沐浴などのマザリングを実施しています。

勉強しておくの良いこと

- ・婦人科の解剖生理
- ・成人・小児・老年各段階でのバイタルサイン、アセスメント
- ・妊婦・褥婦・新生児のバイタルサイン、アセスメント
- ・授乳関連
- ・社会人としての態度(身だしなみ、挨拶、言葉遣いなど)
- ・ストレス解消法のための趣味や楽しみを見つける

よく使う参考書・教科書

- ・病気が見えるシリーズ(産科・婦人科・小児科)
- ・看護が見えるシリーズ
- ・今日の助産
- ・写真で分かる小児看護技術アドバンス、母性看護技術アドバンス
- ・学校の教科書
- ・新生児蘇生法講習会テキスト

